

# 防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察防除情報第13号

## 大豆 ハスモンヨトウの発生状況について

ハスモンヨトウの発生が増加しています。今後、被害の増加が予想されますので下記の点に留意して防除指導をお願いします。

### 記

#### 1. 発生状況等

- (1) 8月下旬の巡回調査(9筆)の結果、幼虫の寄生株率は12.4%(平成22年 12.3%)、株当たり虫数は1.9頭(平成22年 0.7頭)、白変葉発生圃場率は33.3%(平成22年 54.7%)であった(図1、2)。
- (2) 8月6半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、幼虫の寄生株率は34.0%(平成22年 3.7%)、株当たり虫数は3.5頭(平成22年 0.0頭)と平成より多い発生であった。
- (3) フェロモントラップ(諫早市)の誘殺量は、平成並に推移している(図3)。
- (4) 気象予報(福岡管区气象台、平成22年8月27日発表)によると、向こう1か月の気温は平成より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

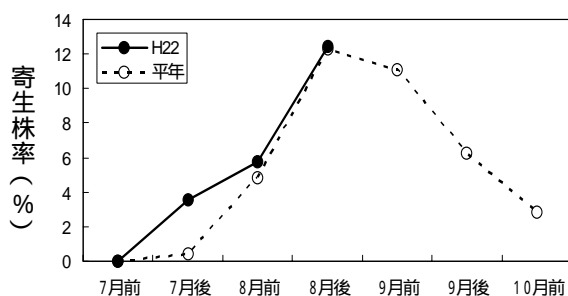


図1 ハスモンヨトウの寄生株率の推移

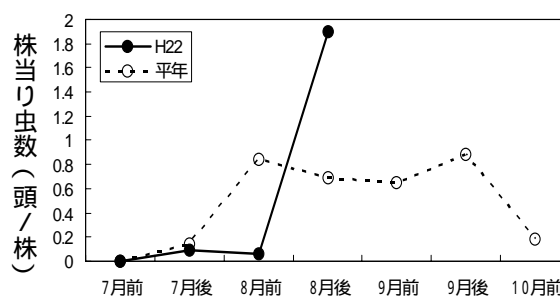


図2 ハスモンヨトウの株当たり虫数の推移

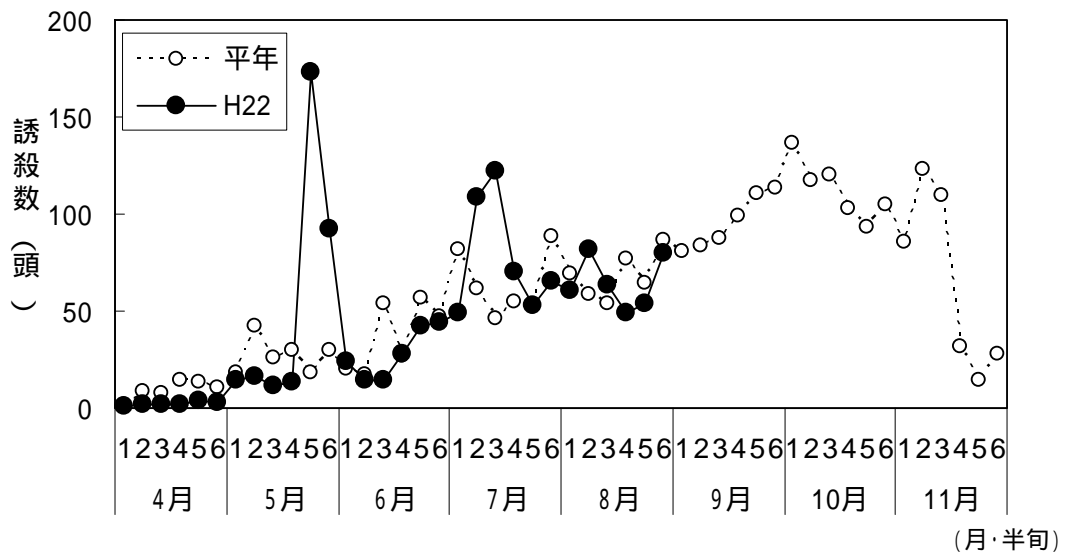


図3 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越町)

## 2. 防除対策

- (1) 圃場の見回りを徹底し、白変葉が散見されるようになったら早急に防除を行う。
- (2) 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので若齢幼虫期に防除を行う。
- (3) 薬剤は虫体によくかかるよう丁寧に散布する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027